

令和4年度 社会福祉施設保健担当職員研修（基礎） 実施要項

1 目的

本研修（基礎）では、社会福祉施設や社会福祉協議会で働く保健担当職員を対象とし、主に新型コロナウイルス感染症等に関する知識及び技能の習得を目的に開催するものです。また、実践編として対象別対策や対策マニュアル作成技術の習得を目的にした研修も予定しています。

2 主催

宮城県・社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

3 日時

【基礎】令和4年9月1日（木）午前10時から午後4時まで

【実践】令和4年12月2日（金）に予定しています。開催時期が近づきましたらお知らせします。

※【基礎】の講義内容が【実践】へ反映されますので、【実践】への参加もぜひ御検討ください。

4 開催方法・会場

【基礎】Zoom ミーティングによる、オンライン研修

5 参加対象

(1) 県内の社会福祉施設に勤務する看護師，保健分野担当職員等

(2) 県・市町村社会福祉協議会の看護師，保健分野担当職員等

6 定員

定員40名程度

※申込先着順となります。

※定員数に限りがあるため、申込人数を1事業所につき1名までとします。

7 申込方法（詳細は別添資料1，2を参考にしてください。）

宮城県社会福祉協議会のホームページ (<https://www.miyagi-sfk.net/>) 「研修受付システム」から申込み願います。

8 申込期限

【基礎】令和4年8月19日（金）正午まで

9 研修受講料 1,300円

※申込期限日以降に本会研修課から「受講料振込の御案内」をメールで一斉送信します。案内文書を御確認の上、上記金額を指定口座へお振り込みください。

※振込手数料は受講者（送金人）負担となります。

※振込期限：【基礎】令和4年8月29日（月）

10 オンライン受講にあたって

(1) 受講1人に付き1台のパソコンが必要です。

(2) パソコンのカメラ機能及びマイク機能が使用できるよう、事前に御確認ください。

(3) 本研修ではZoomを使用します。事前にアプリケーションのインストールをお願いします。

(4) パソコン等の機器や、Zoom ミーティングの操作方法等に関するお問合せには対応できかねますので、あらかじめ御了承願います。

- (5) 8月29日(月)午後2時から午後2時30分まで、任意参加の事前接続テストを行います。初めてオンライン研修を受講される場合等、接続方法を確認したい場合御参加ください。
- (6) 本研修では、①手指消毒用アルコール、②マスク、③エプロン、④ガウン、⑤ゴーグル・フェイスシールドを使用します。各自御準備ください。

1.1 その他

- (1) 受講申込後に、欠席又は申込事項が変更となる場合には、速やかに「研修受付システム」から修正してください。
- (2) 受講申込書に記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的のみに使用いたします。
- (3) 大規模災害等により、急遽研修の開催を変更する場合は、本会のホームページ(<https://www.miyagi-sfk.net/>)へ情報を掲載しますので、研修当日まで、御確認願います。

1.2 問合せ先

宮城県社会福祉協議会 人材育成部 研修課 【担当 高橋・大友】
 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-2-3 宮城県自治会館3F
 TEL: 022-225-8479 FAX: 022-223-1151

1.3 研修内容

時間	内容	講師
10:00	開会	
10:05	1 講義 「ウィズコロナ時代—社会福祉施設内における感染対策—」 (1) 基礎知識と標準予防策 (2) 標準予防策をふまえた感染対策	
12:00	昼食休憩	医療法人社団スズキ病院 スズキ記念病院
13:00	2 講義・演習(午前に引き続き) 「ウィズコロナ時代—社会福祉施設内における感染対策—」 (3) 何が正しい環境整備? 消毒? 清掃? (4) 感染リスク区域(ゾーニング)について (5) 演習(今こそ基本に戻る時です) ・手洗い ・手指消毒 ・个人防护具の着脱(マスク(N95含む), エプロン, ガウン, ゴーグル・フェイスシールド)	看護部長 佐々木 浩美 氏
16:00	閉会	

※内容は変更の場合がありますのでご了承ください。休憩は講師指示の元、適宜図って参ります。

※休憩中はカメラをオフにさせていただいて構いません。

※「手指消毒用アルコール」,「个人防护具(マスク, エプロン, ガウン, ゴーグル・フェイスシールド)」は、各自準備をお願いいたします。